

インシデント・アクシデントレポート

新入職員の皆様、ご入職おめでとうございます。ようこそ医真会へ！ 医療安全ニュースは本号で通算 59 号目となりました。医真会 HP で過去分も公開されていますので **八尾 医療安全** で検索するとトップヒットします。また、当院で発生した警鐘事例を臨時医療安全ニュースとして発行していますので再発防止対策の確認としてご利用ください。

予定されていたオリエンテーションは中止になりましたので、今月号は主に新入職員の皆さんに知っていただくために、インシデント・アクシデントレポート（自己報告書）の作成手順についてお知らせします。報告書の目的は同種事故再発防止のためをお願いしています。ご協力よろしくお願いします。

レポート作成は電子カルテのアプリケーションをご利用ください。手順はデスクトップにあるファイル【フォルダの退避】→【900 インシデントアクシデント】→【010 事故報告書】で作成することができます。操作・入力説明書は【900】の中のPDFをご覧ください。

紙面では説明しきれません。ご質問は医療安全管理室までどうぞ。場所は玄関横です。

【レポート入力時によく見られる間違い項目→ご注意願います】

- 「患者指定で新規作成」「利用者で新規作成」の選択誤り
- 「事故レベル」の選択誤り（下図ご参照ください）
- 詳細内容①にある「概要」の選択誤り



【インシデント・アクシデントの分類】 **黄色**はインシデント **赤色**はアクシデント

レベル	内 容
0	エラーや医薬品・医療用具の不具合が見られたが、患者には実施されなかった。
1	患者への実害はなかった。（何らかの影響を与えた可能性は否定できない）
2	処置や治療は行わなかった。（患者観察の強化、バイタルサインの軽度変化、安全確認のための検査などの必要性は生じた）
3a	簡単な処置や治療を要した。（消毒、湿布、皮膚の縫合、鎮痛剤の投与など）
3b	濃厚な処置や治療を要した。（バイタルサインの高度変化、人工呼吸器の装着、手術、入院日数の延長、外来患者の入院、骨折など）
4a	永続的な障害や後遺症が残ったが、有意な機能障害や美容上の問題を伴わない。
4b	永続的な障害や後遺症が残り、有意な機能障害や美容上の問題を伴う。
5	死亡。（原疾患の自然経過によるものを除く）

職員の皆様へ：お読みになりましたら下記へサインをお願いします。院内ラウンド時に確認させていただきます